



ひばい

立山町立釜ヶ淵小学校
ひばり級 学級だより
令和3年 2月号

算数、楽しい！



写真は「どちらがおおい」の学習の様子です。

上の写真で左側と右側のペットボトルの色水は、どちらが多いと思いますか。
実は、どちらも同じ量が入っています。

始めに、本人の前で基準となるペットボトルから、左右 2 本のペットボトルに同じ分量の色水を移しかえました。

担任「どちらが多い？」

K 「左」

担任「じゃあ、確かめよう」

基準のペットボトルに戻すと、やはり同じ分量が入っています。

担任「どちらが多い？」

K 「こっち(左)・・・」

担任「でも、本当は？」

K 「・・・同じ」(納得していない表情)

担任「じゃあ、もう一度、色水をもどして確かめようか」

K 「うん！」

こうして、3 回ずつ色水を移しかえました。入れ物によって量が違うように見えても、同じ量が入っている場合があることを確かめました。

下の写真は、翌日の実験です。色水の高さは同じだけれど、太さが違うペットボトルに入った水の量をどちらが多いか比較しています。

容器によって「量が違うと思っていたけれど、調べると同じ」「同じ量だと思っていたけれど、カップで調べると違う」ということを納得するまで繰り返した K 君。本人にとっては、まるで魔法のような現象なのでしょう。授業の終わりには「算数、楽しい！」と必ず笑顔で伝えてくれる K 君。「予想と違う驚き」と「納得するまで学び続ける喜び」を一緒に味わわせてもらっています。

「K,一緒にやろう!」「うん!」

2 年生の生活科では「とんとんずもう」に取り組んでいます。ルールは2つ。

- 1 「よこづな」になれる強い力士を画用紙で作ること
- 2 土俵をつくること

2 年生の子供たちが次から次へと K 君に勝負を求めてきます。(↓の写真)

N「K,一緒にとんとんずもう、やろうぜ!」 K「うん!」

T「次、私もやろうよ!」 K「いいよ!」

A,H「そんなら、一緒にやろうよ!」 K(にこにこ)

交流が自然にうまれる釜ヶ淵小学校「春場所」。

どうしたら勝てるか、工夫する喜びと友達と遊ぶ楽しさを味わってほしいです。

